

よこはま2002 Vol.8

NEWS

発行：2005.11.23.

充実感いっぱい！101名がボランティアで活動

エコウォークソン 2005 in Japan 横浜大会 10/23 sun

10月23日、チャリティウォーキングイベント「エコウォークソン横浜大会」が開催されました。当会は2003年から支援を始め、今回は101名の会員が「案内誘導」「観光ガイド」として活躍しました。前日までの雨模様とはうって変わって、当日は暑いくらいの好天！参加者数も4,802名という活気のある大会となりました。65名がガイドツアーを希望され、ただ歩くだけでは知らなかった横浜の魅力に触れていただけたと思います。また、案内誘導においても、コースだけでなく、最寄の駅からスタート会場までのルート、ゴールからコンサート会場への誘導など、さまざまな場面で参加者とコミュニケーションを楽しみ、充実した一日となりました。当日活動したボランティアからのアンケート回答内容を以下にご紹介いたします。

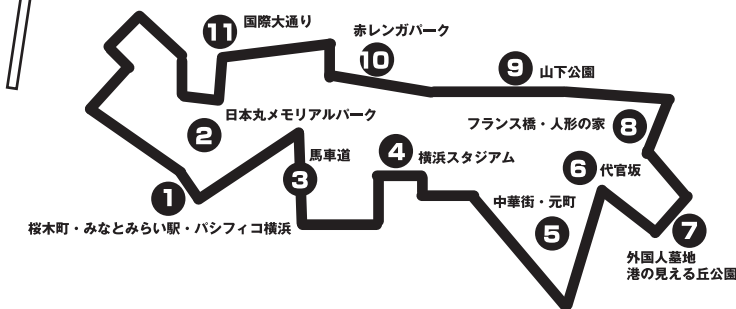


元気に声をかけて案内誘導しました。

----- ecco walkathon in Japan 2005 -----

ルートマップ

①から⑪までは「案内誘導」⑫は「観光ガイド」のコメントです



1 桜木町・みなとみらい駅・パシフィコ横浜
「駅改札口に立つとパシフィコの方向をかなり尋ねられたので、役に立ったと思う」
「完歩者が楽しみにしていたコンサート会場への案内誘導も喜ばれました」

2 日本丸メモリアルパーク
「初めての参加でしたが、楽しくできました」
「日本丸の総帆展帆が開催されていて、参加者に歩く以外の楽しみがあり良かった」

3 馬車道
「グループの皆さんよくがんばったと思います」
「コース上に車の通行の多いところがありました。もっと人数をかけたかった」

4 横浜スタジアム
「参加者と声を掛け合いおしゃべりして交流が持てて楽しかった」

5 中華街・元町
「天気も良く参加者にも満足してもらえた」
「トイレの場所、有名な靴屋やパンの美味しい店など、事前に調べておけば参加者からの質問に対応できた」

6 代官坂
「参加者の方々が楽しそうに歩いておられたので、ほぼ成功ではないかと思います」
「コースの一部が車の通行が多く、安全に誘導するように気を配りました」

7 外国人墓地・港の見える丘公園
「活動時間・休憩時間ともに満足です」
「チームワーク良く活動できて良かった」

8 フランス橋・人形の家
「参加者の皆さんのマナーも良く、気持ちよく活動できた」

9 山下公園
「お天気でたくさんの人とふれあえてよかった」
「リーダーの元でまとまって活動できた」

10 赤レンガパーク
「参加者から“ごろうさま”と声をかけられるのが嬉しい」
「赤レンガパークは自転車で遊びにくる方が多かったので、危険を避けるためにも、今後は配慮が必要だと思いました」

11 国際通り
「参加者に声をかけることはできたのですが、もう少し自分が動けると良かった」
「天候に恵まれ絶好のウォーキング日和でした」

12 観光ガイド
「10kmも歩きながら観光ガイドをできるのか不安だったが、お客様と一緒に楽しく歩けた」
「大阪から夜行バスできた女性グループとお話できて楽しかった」

いよいよ始まる！新横浜パフォーマンス 11/26 (土) 27 (日)

新横浜町内会では昨年より2009年に迎える横浜開港150周年に盛り上がりが高潮となることを目的として様々なイベントを行い、今年も11月26日、27日に開催されます。当会も昨年に引き続いて支援を行う事で計画を進めていましたが、企画内容決定の遅れから時間的に全会員の皆さんに活動募集の案内が出来ない状態となり、急遽10月23日のエコウォークソンの際に活動して頂いた皆さんに活動内容未確定のまま、暫定的に活動可否の打診を行いました。最終的な決定が11月9日となりましたが、昨年と比較して当会の活動規模も縮小して案内所、会場整理が主となり、結果的には事前に打診を行った皆さんで充足することになりました。時間的な制約があったため、全会員の皆さんに本活動の呼び掛けが出来なかったこと、また、参加して頂く皆さんには活動内容の事前説明も出来なかったことをご理解下さる様、お願い致します。



場内アナウンス・受付・試合の得点表示・大使館チームの通訳・駐車場誘導などで活躍！

大使館対抗フットサル大会ボランティア 10/16

去年はチームとして参加したこの大会に、今年はボランティアとして大会運営のお手伝いをしました。この大会は今年が13回目、主催が大使館交流協会、ワールドウォークでいつもお世話になっている(財)横浜市スポーツ振興事業団が共催だったので、お手伝いする機会に恵まれたものです。正式に協力することが決まったのが大会の僅か18日前という慌しさの中、e-mailで募集案内を送り、27名が参加しました。大会は関内駅近くの横浜文化体育館で行われ、広い体育館で2面のコートを使い、小学生の11チームと、大人の部として大使館から20チーム(外務省とヨーロッパ委員会を含む)と公募で集められた一般市民の11チームにより、1日で約80試合の熱戦が行われました。優勝したのはボリビアチームで準優勝は外務省チーム。以下3位スウェーデン、4位イスラエルでした。小学生の部はアフリカの混成チームのWATOTOインターナショナルスクールが優勝しました。今回我々が初めて挑戦したのが日本語と英語の場内アナウンスでした。とても格好良く、大好評でした。その他に受付、試合中の得点表示、試合結果の集計と掲示、大使館チームの通訳(参加20チーム中の8チーム)、駐車場の誘導と、様々な局面で大会をサポートしました。いろいろな言語が飛び交う中で、国際親善に少しでも貢献できたと思います。朝8時から19時までの長時間の活動でちょっとハードでしたが、事故も無く、無事に大会を終えることが出来てほっとしています。

チーム通訳からは様々なお国柄が報告されました。例えば、ケニヤは大会進行には無頓着で、配布されたスケジュール表は全く見ずに、チーム通訳に頼りっきり。それに引き換え、大使も選手として参加していたイスラエルはやたら細かく、普通の人なら見落としてしまう大会スケジュールのカラクリ(成績には直接関係無い親善試合が組まれていたこと)を質問してきたり、コートが僅かに空いている時間に練習をしたがったりと、チーム通訳さんは目を白黒するばかり。又、お国では比較的時間にルーズな(失礼!)イタリアが、スケジュールの遅れに文句を言っていたのには、ちょっと笑ってしまいました。以下、活動後のアンケートに寄せられた感想です。

- ◆活動の時間が長く、担当によりやや業務がアンバランスであったが主催者側の期待に応えられたと思う。
- ◆事前打合せが殆どなしのぶっつけ本番だったが、段取りがかなり細かく出来ていたのでやりやすかった。
- ◆フットサルを通して国際交流が出来、ボランティアの力をチームで実感できたので満足。
- ◆フットサルの試合の水準が高くて楽しめた(他にもフットサル大会のボランティアが出来て楽しかったとのコメントあり)。
- ◆通訳ボランティアの人にとってはとても良い活動機会だったと思う。毎年恒例イベントにしても良い。
- ◆今まで無かった貴重な経験が出来た。試合山のチームの方と話しが出来て楽しかった。(複数)
- ◆練習場所の確保が無く、聞かれて大変でした。(複数)
- ◆時間が長いので二部制にしてはどうか(他にも活動時間が長かったので大変だったとのコメントあり)。

また、これらの他にも英語表示の不足などに関する提言があり、来年に向けた改善点がたくさん寄せられました。今回は時間が無かったので事前説明会も無く、事前打合せも駐車場のみでぶっつけ本番でしたが、これまでの経験を生かして様々な局面で大会の運営に協力できました。来年からはもっと大人数で大会を盛り上げていきたいと思えます。最後に、時間が無かったことから会員全員に参加を呼びかけられなかったことをお詫び申し上げます。



ケニアのチームのメンバーと通訳ボランティアの島津さん。



会場内。モンゴルの民族衣装が試着できるブースもありました。

行ってきました!

「横浜国際フェスタ2005」

報告者：野崎美智江さん

10月26日・27日に「横浜国際フェスタ」がパシフィコ横浜展示ホールで開催され、会員から数名が市民モニターとして参加しました。

「横浜国際フェスタ」は横浜市を中心に国際交流・国際協力・在住外国人支援などの分野で活躍する市民団体、国際機関、学校、行政機関、企業などの取り組みを広く市民に紹介して理解を深めてもらうことを目的としてい

ます。会場には137ものブースが立ち並び、各団体の活動の展示のほか、さまざまな国の工芸品や食べ物を売るブースもたくさんあり、さながらミニ万博のようでした。世界には「貧困」「環境」「人道・人権」などさまざまな問題がたくさんあります。こうした事柄に関するシンポジウムやワークショップもたくさん企画されており、私たちが少しでもこうした問題に関心を持つことの大切さを知る良い機会でした。会場内に答が隠されているクイズラリーでは、問題の難しさに四苦八苦、食いしん坊の私はルーマニアのワインやボリビアのコーヒーを味わい、スリランカのカレーペースト、ルワンダのスパイスをお土産にゲットし、「フェアトレード」「開発教育」など普段耳慣れない言葉の勉強をして、頭もお腹も大満足。みなさんもぜひ来年覗いてみてください。

ボランティア募集!



FIFA クラブワールドチャンピオンシップ トヨタカップ ジャパン 2005

クラブチーム世界NO1の初代王座をかけて6大陸のクラブチャンピオンが激突します。横浜では準決勝1試合(12/15)、決勝・3位決定戦(12/18)の3試合が行われます。よこはま2002では12/18(日)のみ、昨年同様に自主活動として新横浜駅周辺での案内誘導・美化清掃を行う予定です。現在、新横浜駅は駅ビルの工事中で、駅前に広いスペースがなくなっているため、昨年のような目立つ場所にテントを張っての案内所のような形にはできないと思えますが、拠点としてのテントは確保する予定です。今年もW杯のユニフォームを着て新横浜に集まりましょう!詳しくは同封の申込書をご覧ください。

ようこそYokohamaへ! 大棧橋臨時観光案内所ボランティア 通訳ガイドを実施

横浜観光コンベンション・ビューローの依頼により、10月19日(水)に大棧橋ホール臨時観光案内所で、英語による観光案内ボランティアを行いました。活動内容は、オランダ船籍の豪華客船「アムステルダム」の入港で上陸するお客様に対して、日帰り観光に関するアドバイスや質問対応などを行うもので、6名の通訳ボランティアが活動しました。台風のため前日まで雨続きだった天気が、幸いなことにボランティア活動の当日は一転して夜明けと共に快晴に。朝6時に入港予定だった「アムステルダム」も、台風を避け既に深夜1時頃には接岸。午前シフトの4名が案内デスクにつく前から、すでに何人かの船客が質問のために待っており、上陸が始まると乗客やクルーが三々五々観光の相談や質問に現れ、11時頃まではその対応にボランティア全員がほぼフル稼働の状態でした。質問の内容は「インターネットカフェが近くにないか?」「キモノはどこで買えるか?」「富士山はどこから見ることが出来るか?」など。今回受けた質問のうちで予期しなかったものや即答に窮したものは、これから調査し、必要であればリスト化して今回のような活動時に用意したいと思えます。ボランティアの全員が、忙しいながらも楽しい経験をし、たとえ一期一会の出会いとはいえ、会話を交わし、国際都市Yokohamaにふさわしいホスピタリティーに満ちた活動ができたことは、まさにボランティア冥利に尽きるものでした。なお、活動依頼から実施日までの時間がなかったため、あかいくつガイド・観光ガイドボランティア経験者のみにメールにて募集を行いました。全員に募集案内ができなかったことをお詫び申し上げます。

<活動レポート> 大棧橋でボランティアガイド 中塚信子さん

10月19日、6万トンの豪華客船アムステルダムが横浜港に入港しました。サンフランシスコからの乗客1300名、クルー600名が横浜を訪れ、大棧橋に臨時案内所が設けられました。よこはま2002では、コンベンション・ビューローの依頼で案内所のガイドのお手伝いをする事になり、6人が、8時半から16時まで、午前中4人、午後2人に分かれて参加しました。乗客は、まさに豪華客船のイメージ通り、優雅で裕福そうな年配のご夫婦が多く、8時半の開始から絶え間なく案内所にはお客様がみえました。よく聞かれたのは、東京方面、鎌倉への行き方、横浜の観光や買い物スポットの案内など。横浜では三溪園が人気があり、はっぴ、浮世絵の暖簾などお土産の質問もありました。午前中、ガイド5人で200組位は対応したでしょうか。とても充実した活動でした。フレンドリーな乗客、クルーの方々は、私の拙いガイドにもにっこり微笑んで、“Thank you!”の一言、暖かい気持ちになりました。船が横浜に停泊したのはわずか1日だけでしたが、ぜひともいい横浜の思い出を作って次の停泊地に向かってほしいと思いました。



はっぴを着て、笑顔でお客様をお出迎え。

あかいくつ ボランティア・バスガイド

春から始まった「あかいくつ」のボランティアガイドも、さまざまな経験を積んで約30名が活躍中です。ガイド自身が楽しんで、それぞれの個性を發揮してご案内する観光情報は、乗車されるお客様からも好評。7月からは、ガイドの役に立つように、最新の観光情報を伝え合ったり活動の感想を書くための「連絡ノート」をつくりました。このノートには、活動中の面白いエピソードも満載。その一部をここにご紹介します。

7月14日(木) 「折り返し地点で、東南アジア系らしきご一行様が乗車。英語でも説明したら、喜ばれました。降りるときに、小学生くらいの子がThank you!!と書いてくれて感激。」大西晋佐子

7月16日(土) 「年輩の男性が、ハマっ子でも知らなかった話が聞いて面白かったと言ってくれました。」渡辺博子

7月19日(火) 「子どもさんがあかいくつが好きなのでよく乗っていると言うファミリー。お子さんは、私と運転手さんとハイタッチして帰りました。」市川勝三郎

7月23日(土) 「往路復路ともに満員に近い状態。車内には活気があり、ガイドの合間には周りの乗客との会話もあって、楽しんでもらえました。」白井正一

7月31日(日) 「“ジュラ紀恐竜展”の説明をしたら、男の子が“行って来たよ。恐竜の卵があった!”と言ってきたので掛け合いに。その結果、残りは話しかける感じでガイド。反応が良かったみたい。」佐藤誠

連絡ノートから

8月24日(火) 「シニアのご婦人から“途中で降りるつもりだったのに、ガイドの説明を聞くために終点まで来てしまいました”と挨拶されました。」村田博

8月28日(火) 「あかいくつの女の子の説明をした時、乗っていたおじさんがあかいくつの歌を歌ってくれました。それで車内がなごみました。」宮崎美恵子

9月5日(月) 「港の見える丘公園で乗った仙台から来たお客様に、時間があるのでどこへ行ったらよいかと聞かれ、赤レンガがいいのではないかと伝えました。ご夫婦で結婚式に来たとのことでした。」鎌田雄毅

9月22日(木) 「大阪からの若い女性たちが特によく反応してくれました。最後は拍手をいただき嬉しかったです。鉄道唱歌♪汽笛一声新橋を〜♪を引用したのは正解でした。」木村葵

9月27日(火) 「往路は最初お客様が一人という状態でした。マイクを使って説明調にするのも変なので、一対一の対話をして、お客様の利用理由をさりげなく感じ取り、それに合わせたガイドを心がけました。」高瀬朋子

※11~3月の期間、ボランティアガイドの乗車は土日祝日のみとなります。

<あかいくつボランティア募集>

あかいくつボランティアガイドは「登録制」です。今後新たにあかいくつボランティアへ登録をご希望の方は、応募用紙をよこはま2002事務局へご請求ください。

私、こんなことやっています。

会員のみなさん個人のボランティア活動をご紹介します

<横浜JAZZ PROMENADE2005に参加>

横浜の秋の風物詩「横浜JAZZ PROMENADE2005」のジャズクルー（ボランティア）の一員として活動した池田さんの体験報告！

音楽を楽しめるボランティア活動です。池田昌弘さん

■活動日：10月8日（土） 関内大ホール 9:00～15:30
出演者はベテランから若手のギターリスト10名によるギターサミット・酒井俊（ボーカル）グループ・尾田悟（テナーサクソ）カルテット・結成15周年の角田健一（トロンボーン）ビッグバンドでした。

■活動日：10月9日（日） 関内大ホール 9:00～16:00
米国在住で「国際ジャズ名誉の殿堂」入りし、6年ぶりに参加の秋吉敏子（ピアノ）トリオ・ボーカル4レディーズ・ミケル・ブラーム（ピアノ）ビッグバンド・板橋文夫（ピアノ）セッション&ジャズ・オーケストラでした。

ボランティア活動は両日とも表方担当で、表まわり設営、会場受付、場内外の整理・誘導、チケット交換・販売等を6～7名のクルーでローテーションによるシフトで行った。今年は両日とも小雨が降ったり止んだりのイベント泣かせの天候であったが、2日間、横浜をジャズ一色にし、市内のホールやライブハウス・街角ライブ等、59会場でプロアマ合わせて約2,000人のミュージシャンが熱い競演をした。また、今回はハリケーン災害に遭ったジャズの聖地ニューヨークを支援しようと各会場で義援金の呼び掛けやチャリティーオークションも実施。クルーの特典として、シフトのOFFは自分の好きな会場で演奏を楽しめるため、私は9日にランドマークのホールで結成50周年「デューク・エイセス」のライブを堪能することが出来ました。

<横浜トリエンナーレ2005ボランティアに参加>

山下埠頭の倉庫を会場に、12月18日まで開催されている現代美術の祭典「横浜トリエンナーレ2005」にサポーター（ボランティア）として参加している永山さんによる、楽しい活動レポート！

文化祭みたいなワクワク感がいっぱい！ 永山友子さん

10月から12月までの土曜日・日曜日に（毎週ではないのですが）、横浜トリエンナーレ2005の事務局サポーターをしています。忙しくて楽しく、楽しくて忙しい活動です。自分でも休憩時間に展示を見て回りましたが、大きな文化祭みたいでわくわくしてきます。週末には、午後1時30分と3時30分から、サポーターがお客さまをご案内するツアーがあります。このツアーは、いつも大人気！問い合わせも多く、すぐに定員になります。先日は、さらさらと目を輝かせて参加された男性がいました。あの目の輝きは、おとなになっても忘れたくないな…と心から思いました。今回のトリエンナーレのテーマは、「芸術は能動態である」です。展示は、見る側と見せる側が分かれてしまうのでなく、互いにかかわり合いながら「何か」を創り上げていくWork in Progress（進行中の作業）です。その姿勢には、大いに共感しています。何回か活動しているうちに、他のサポーターさんとも顔見知りになり、担当ディレクターとのやり取りもスムーズになってきました。昼食場所のкокサイヤタイムラにはギリシャ料理のお店がありますが、ぜひ一度は、ギリシャのビールを飲んでみたいと思っています。はてさて、どんなお味がするのでしょうか……「何が起こるか分からない。」

活動 予告

横浜世界演劇祭2006 2/11~3/5

かつて「神奈川県国際アマチュア演劇フェスティバル」として開催されていた演劇祭が10年ぶりに復活。国内から9つ、海外からはデンマーク、スコットランド、韓国からの3劇団が横浜市内7会場で公演を行います。（ホームページアドレス www.yitf.jp）よこはま2002では海外劇団の公演でのお手伝いを予定しています。

ご寄付をありがとうございます

B1211 加藤政子さんより切手を、また、B0503高橋英治さん、D0017 玉村マキさんより現金のご寄付を頂きました。会員の皆さんへの通信連絡や会の運営費補助として有効に使わせていただきます。ありがとうございます。切手の額面や金額の大小は問いませんので是非、皆さんにもご寄付をしていただいて会の運営にご協力を宜しくお願い致します。

今度の世話人会に 出席してみませんか？

世話人会は、ボランティア活動の企画概要や細部の人員配置など、活動の裏側が分かる絶好の機会です。ぜひオブザーバーとして出席してみたい方が多いです。

今後の開催予定

★日時 平成17年12月21日（水） 19時～
平成18年 1月25日（水） 19時～
2月22日（水） 19時～

★場所 横浜市市民活動支援センター（桜木町）
4階会議室

※見学希望の方はあらかじめ事務局もしくは世話人までご連絡ください。

編集後記

イベント目白押し！の秋本番。天候にも恵まれ、たくさんの方の参加をいただきまして、ありがとうございます。ニュースレターでは参加された方みなさんの楽しい感想や活動写真をたくさん載せております。年内 まだまだイベントがあり参加募集をいたします。ニュースレターを読んで興味を持っていただけたら、ぜひ参加を！みなさんでわいわい楽しく活動していきましょう！

発行 / 2002ワールドカップ横浜ボランティアの会

〒231-0062 横浜市中区桜木町1-1-56

みなとみらい21クリーンセンター5F 横浜市市民活動支援センター気付 レターケース番号044

FAX (045) 223-2888 レターケース番号044 専用電話はありませんのでご了承ください

[E-mailお問合せ] fifa2002wcyokohama@yahoo.co.jp [URL] <http://wcyokohamavolunteers.hp.infoseek.co.jp/>

よこはま2002